

医労連共済 加入拡大・推進ニュース 21

2013年 2月 15日発行 日本医労連共済事業局

2月も学習会がワンサカ。福は内



鹿野光裕書記の手書きイラスト

1月には、13箇所で開催され、続いて2月も1日に横浜市大労組、2日は関信ブロック・北陸地域・大学部会・和歌山県・諏訪民医労、9日は愛知県、13日に健保三重の7箇所で開催されました。その後、7箇所での学習会の予定があります。

その他にも単組独自に内部講師で学習会を行いがんばっている報告をいただきましたので紹介します。

あらゆる機会に共済推進学習会

2月の学習会の特徴は、共済推進を中心とした学習会も行われていますが、春闘討論集会や中央委員会、執行委員会、部会交流会などで組織拡大強化の課題として共済推進の学習会を行っていることです。

日本医労連の規約上も運動方針上も活動の中心として位置づけている組織拡大・共済推進をすべての加盟組合、単位共済で進め、それぞれが最高現勢をめざして学習会、交流会を開催してください。



単組内で講師も、おやつも調達

奄美医療生協労組

奄美医療生協労組は2月6日の夕方、車で1時間半ほど離れた2支部を対象に2時間の共済学習会を行いました。これまでずっと共済学習の希望があり、今回やっと実現させました。講師は川上真理書記長が勤め、学習会会場の近くに店舗がないミスタードーナツをお土産に仕入れて大変喜ばれました。

参加は20名、すでに追加も入れて7名から申込書が共済事業局に届いています。使った資料は去年と今年の九州地方協会議で配布された資料をアレンジした自前のものだそうです。